

2025年への対応方針

【2019年改訂版】

1. 基本情報

【2019年10月時点】

医療機関名	医療法人 社団美心会 黒沢病院附属ヘルスパーククリニック
所在地	群馬県高崎市矢中町188
沿革	2009(平成21年) 7月 黒沢病院附属ヘルスパーククリニック 開院(1日) 7月 疾病予防運動施設メディカルフィットネス&スパ ValeoPro(ヴァレオプロ)を同時オープン(1日) 2010(平成22年) 5月 日本脳ドック学会認定施設に認定される (高崎健康管理センター) 2011(平成23年) 4月 内視鏡センター開設 11月 ValeoProが厚生労働省の「指定運動療法施設」に認定 現在に至る

2. 病床について (病床機能ごとの病床数(一般・療養))

現在	合計					
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	
	19 床	0 床	0 床	19 床	0 床	0 床
	平均在院日数	日	日	0.0 日	日	
	病床稼働率	%	%	0.0 %	%	%



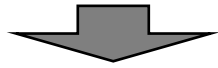
将来 (2025年)	合計					廃止	介護保険施設 等への移行
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			
	19 床	0 床	0 床	19 床	0 床	0 床	0 床

2025年に向けた 病床活用の 見通し	<p>当クリニックの病床は、人間ドックの宿泊室として活用しています。人口減少や少子高齢化、医療費の増大が急速に進んでいる中で、2025年に向けて予防医療の需要は飛躍的に増大すると見込まれています。日本人の死亡原因の第1位から第3位を占める「がん・心臓病・脳卒中」などは生活習慣病が深く関係しています。国の方針でも発症・重症化予防を通じた医療費抑制に力を移している。</p> <p>その中で、当クリニックの健康管理センターでは年々人間ドック受診者数も増加しております。充実した最新の診断装置を揃え、専門医師と経験豊富な技師が撮影・診断を行い、検査の結果をもとに各専門スタッフが、保健、運動、栄養の面からトータル的にバックアップし、生活習慣病の予防やがんの早期発見・適切治療に継続して努めていきます。</p> <p>また、現状は日帰りドックや日帰りの健診数が多くを占めていますが、予防医学等の推進及び中高年層の予防医学の考えが、早期発見、適切治療を求める傾向が強まってきことにより、一泊ドックや二泊ドック等の泊りドックの希望も多くなっていくことが予想されます。泊りドックでは、日帰りと比べ、より精密な検査と綿密な指導管理を行うことができ全身のチェックが可能となります。そのためにも、当クリニックの病床は必要となると考えます。</p>
---------------------------	--

3. 医療機能について

診療科目	20科(泌尿器科・泌尿器科(人工透析)・脳神経外科・外科・消化器外科・乳腺外科・整形外科・内科・循環器内科・呼吸器内科・肝臓内科・内視鏡内科・アレルギー科・婦人科・皮膚科・美容皮膚科・リハビリテーション科・歯科・歯科口腔外科・放射線科)
------	--

現在	<input type="checkbox"/> がん	<input type="checkbox"/> 脳卒中	<input type="checkbox"/> 心血管疾患	<input type="checkbox"/> 糖尿病	<input type="checkbox"/> 精神疾患	<input type="checkbox"/> 在宅医療
	<input type="checkbox"/> 救急	<input type="checkbox"/> 災害	<input type="checkbox"/> へき地	<input type="checkbox"/> 周産期	<input type="checkbox"/> 小児	<input type="checkbox"/> その他
	「その他」の具体的な機能 ※人間ドック、脳ドック、各種健康診査、保健指導 等 メディカルフィットネス					



将来 (2025年)	<input type="checkbox"/> がん	<input type="checkbox"/> 脳卒中	<input type="checkbox"/> 心血管疾患	<input type="checkbox"/> 糖尿病	<input type="checkbox"/> 精神疾患	<input type="checkbox"/> 在宅医療
	<input type="checkbox"/> 救急	<input type="checkbox"/> 災害	<input type="checkbox"/> へき地	<input type="checkbox"/> 周産期	<input type="checkbox"/> 小児	<input type="checkbox"/> その他
	「その他」の具体的な機能 ※人間ドック、脳ドック、各種健康診査、保健指導 等 メディカルフィットネス					

4. 連携している医療機関について

主な紹介元医療機関	黒沢病院	高崎総合医療センター	
主な紹介先医療機関	黒沢病院	高崎総合医療センター	群馬大学附属病院

5. 当院の特徴について

特徴的な 予防医療と治療の 連携	<p>当クリニックの高崎健康管理センターと外来、隣接設置している病院と連携して早期発見、適切治療に努めています。</p> <p>高崎健康管理センターでは各種様々なドックコースを取り揃えており、全身腫瘍ドックでは早期癌の発見により、内視鏡治療や腹腔鏡手術での根治治療。脳ドックでは未破裂脳動脈瘤を発見にてコイル塞栓術を施行するなどして、破裂を未然に防ぐことが出来た症例もあります。</p> <p>また、前立腺癌や膀胱癌等の泌尿器疾患についても、ドックからの外来受診者やがん発見率が増加しており、発見された癌治療については、化学療法や侵襲の大きな手術を行っております。このように、予防医療と治療の連携により、早期発見、適切治療を実現しています。</p>
特徴的な メディカルフィッ トネス	<p>当クリニックには、医療法第42条に規定された施設で、医療法の基準に沿ったフィットネスクラブがあります。メディカルスタッフのバックアップで、効果的に運動を行なっています。定期的に検査も実施し、ご利用者の健康増進に寄与する施設です。ゆったりと開放的なジムやスタジオはもちろん、心と体を癒していただくリラクゼーションスペースや温泉なども備えております。</p>

6. 現状と今後の方針等

当院の現状	<p>良質な総合医療サービスの実現に向けて、生活に密着した場所で最先端の予防医療、健診、治療ができる施設として平成21年7月に「黒沢病院附属ヘルスパーククリニック」を開設した。</p> <p>当クリニックは保健、医療、福祉の統合をめざし、健診・ドック、外来、歯科、介護、健康増進事業など、各種サービスを行っております。提供するすべてのサービスに共通すること、それは質の高い医療とホスピタリティー（おもてなし）の精神です。その実現に向けて、その時々の医療水準に基づいた機器の導入と有能なスタッフの配置をしています。</p> <p>また、居心地の良い空間づくりのため、従来の医療機関のもつネガティブなイメージの払しょくに向けた、空間とアメニティーの充実、おもてなしのこもった医療サービスに努めています。</p>
-------	---

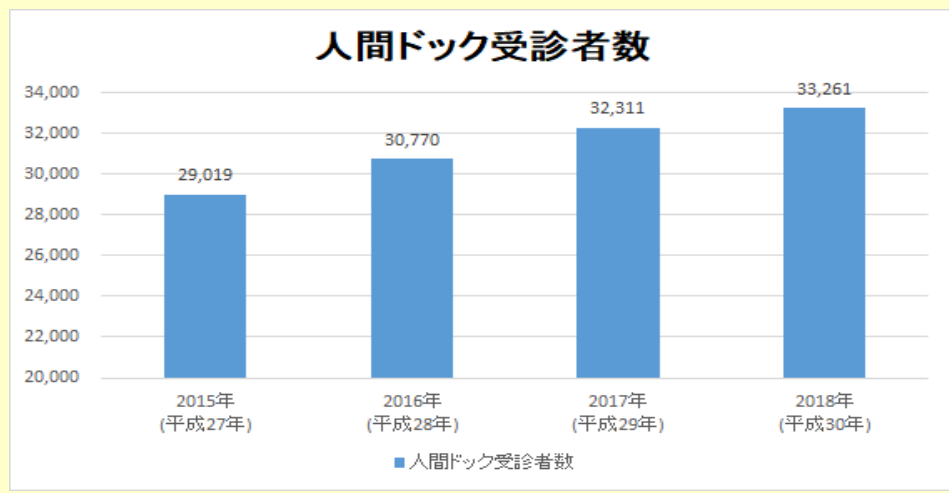
人口減少や少子高齢化、医療費の増大が急速に進んでいる中で、2025年に向けて予防医療の需要は大きくなっていくと見込まれている。

下記グラフの如く、当クリニックの高崎健康管理センターでの人間ドック受診者数も増加しており、ドック・健診での胃カメラも比例して増加しております。

平成23年に外来移転と共に当センターも移転しました。さらに平成29年には健診・ドックを分離すべくセンターを拡大しております。ドックプランも様々設けております。全身腫瘍ドックでは早期癌の発見により、内視鏡治療や腹腔鏡手術での根治治療や、脳ドックでは未破裂脳動脈瘤を発見にてコイル塞栓術を施行するなどして、破裂を未然に防ぐことが出来た症例もあります。また、前立腺癌や膀胱癌等の泌尿器疾患についても、ドックからの外来受診者やがん発見率が増加しており、発見された癌治療については、化学療法や侵襲の大きな手術を行っております。また、隣接設置している病院との連携併用により、緊急な検査や手術にも対応しております。生活習慣病においても、保健師等を中心にサポートさせていただいております。

上記内容を踏まえ、今後はより精密な検査と綿密な指導管理を希望する方が多くなると予想されます。その為には、一泊ドック、二泊ドックが必要不可欠と考え、地域に密着した医療を目指す当法人としては、当クリニックでの健診ドック事業の拡充を担っていきます。

当院の未来像



その他
(県民・受診者への
メッセージ等)

私達は、地域の皆さまが、住み慣れた街で安心して暮らせるように、医療面からの生活サポートを行い、地域における総合的な健康管理を取り組めます。

ヘルスパーククリニックは、外来による医療と、予防医療・健康増進に力を入れた施設です。